



さくらい 社協だより

第36号

編集 社会福祉法人
発行 桜井市社会福祉協議会
〒633-0091 奈良県桜井市大字桜井535-1
TEL 0744-42-2724
FAX 0744-46-5052

平成17年度 赤い羽根共同募金運動 歳末たすけあい募金運動結果報告!!

ご協力ありがとうございました。

平成17年度 募金実績額

一般募金	……………11,679,932円
歳末たすけあい募金	…2,976,620円
総 額	……………14,656,552円



平成17年10月1日から12月31日までの期間に「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに全国一斉に赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい募金を実施されました。

桜井市内でも地域福祉の推進のために自治会・民生児童委員・社協関係団体・ボランティアなど地域の方々及び市民の皆様1人1人のご理解とご協力によって多くの募金が集まりました。

お寄せいただいた歳末たすけあい募金については、昨年末日までに福祉施設入所者や福祉団体に配分させていただきました。

赤い羽根共同募金は、平成18年3月末日までに市内福祉施設、福祉団体やボランティア団体などに配分され地域福祉活動の推進のために役立てられます。

募金活動にご協力いただきました皆様に、心から厚くお礼申し上げます。

皆様のおたがいで協力

ありがとうございました



あいちゃん & 希望くん
©中央共同募金会

桜井市社会福祉協議会・ボランティアセンター のホームページが出来ました!

桜井市社会福祉協議会では、このたびホームページを立ち上げました。社協の各種事業の紹介やボランティアセンターの情報などを掲示しています。ぜひご覧になって下さい。

〈アドレス〉 <http://www.begin.or.jp/~syakyo/>

配分結果をお知りになりたい時は…

赤い羽根共同募金運動の結果は、インターネットで中央共同募金会のホームページを経由して、データベース「はねっと」へのアクセスで見ることが出来ます。

〈アドレス〉 <http://www.akaihane.or.jp/hanett/>
このホームページでは、赤い羽根共同募金の使いみちを全国の各都道府県・市町村ごとに紹介しています。どのように赤い羽根共同募金が活かされているのか、いつでもご覧になれます。

「身体障害者デイサービスセンターあゆみ」

みんなで楽しいひとときを過ごしています！

◇身体障害者デイサービスセンターあゆみでは・・・

在宅で生活をされている身体に障害を持っている方に自立や身体機能の維持回復、社会参加を促すことを目指しています。理学療法士や言語聴覚士による機能訓練や、組みひも・手芸・陶芸・フラワーアレンジメント・木工などの創作的な活動、パソコン・音楽・理美容・調理・買い物などの社会適応訓練などを行っています。

また、季節に応じた行事（花見・餅つき・秋祭りなど）やハイキング、スポーツ（ボーリング、卓球・プールなど）、看護師による更生相談、入浴サービス・送迎サービス（家族による送迎や自力通所が困難な方に限る）を行っています。



陶芸教室

自分で作るオリジナル作品。出来上がりが楽しみ～。



調理実習

ハンバーグの形、上手に出来た！おいしそうだね。



レクリエーション

チーム対抗、風船ゲーム。そーれ、がんばって～。



ボーリング

今度こそストライク！優勝賞品は何かな？



フリーデイ

青蓮寺湖でのぶどう狩り、おいし～ね！

と き：月曜日から金曜日（祝日、年末年始は休み）
午前10時から午後4時

ところ：桜井市福祉センター分館1階

利用できる方：桜井市内に住所を有し、
身体障害者手帳を持つ18歳以上の方

連絡先：TEL 42-2744 FAX 46-5144

平成17年度シルバー（高齢者）調査に

ご協力ありがとうございました!!

平成17年10月末現在の桜井市の人口は、62,400人（男性29,927人、女性32,473人）で、そのうち65歳以上の高齢者の人口は13,332人（男性5,680人、女性7,652人）です。つまり、市民の約5人に1人が65歳以上の高齢者で桜井市の高齢化率は、21.4%となっています。その高齢者の約8人に1人は「一人暮らし高齢者」であるという実態が民生児童委員の訪問調査の結果明らかになりました。今後も、急速に一人暮らしの高齢者が増加していくことが予測されます。高齢者世帯数（高齢者のみで構成されている世帯）については1,784世帯という結果になり、今後も高齢者人口の増加と核家族化に伴い、高齢者世帯も年々増加していくことが考えられます。

今回の調査の結果、市内全体で、今すぐに支援が必要な世帯（一人暮らし高齢者、高齢者世帯）は、0.8%と少ないですが、気にかけておく必要がある世帯が5世帯に1世帯の割合となっています。全体の4/5は今支援を必要としていませんが、今後、地域の中での声かけや見守りを続け、気にかけていく必要があると考えられます。

このような状況のもと、高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるまちづくりを一層進めていくことが今後重要になってくると思われます。

みんなが安心して暮らせるまちづくりには、地域の皆さんの力が必要です。「できること」を「無理なく」、皆さんのご協力をよろしくお願ひします。

なお、この調査にあたり、民生児童委員の皆様をはじめ調査にご協力頂いた多くの方々に深く感謝致します。これからも市民の皆さんが必要と感じられている地域福祉のニーズの把握などに取り組んでいきたいと思ひます。

※一人暮らし高齢者・高齢者世帯調査まとめ

地区	65歳以上人口	一人暮らし高齢者	高齢者世帯	高齢化率
桜井	954人	209人	150世帯	21.8%
桜井南	1,634人	188人	189世帯	23.0%
多武峰		28人	34世帯	
城島	1,059人	115人	140世帯	18.8%
安倍	1,222人	113人	149世帯	18.4%
朝倉	1,104人	99人	196世帯	22.4%
初瀬	1,044人	149人	127世帯	31.7%
上之郷	256人	35人	36世帯	33.0%
大福	1,584人	301人	207世帯	20.5%
桜井西	1,274人	206人	167世帯	17.1%
三輪	1,091人	116人	145世帯	20.9%
織田	1,089人	85人	133世帯	23.1%
纏向	1,021人	124人	111世帯	22.7%
市内全体	13,332人	1,768人	1,784世帯	21.4%

ボランティア活動を応援します!!

桜井市ボランティアセンター

ボランティアセンターでは、市民の皆さんの“ボランティア活動をしたい”“ボランティアに協力して欲しい”“ボランティアのことを知りたい”など、ボランティアに関する皆さんの気持ちを実際の活動につなげる支援をするため、ボランティア活動に関する相談や情報提供をしています。

- ◇相談・調整：ボランティア活動をしたい人・ボランティアを必要としている人などの相談に応じ、活動先やボランティアの紹介を行っています。
- ◇情報提供・啓発：ボランティア募集や助成金制度の案内などの情報を提供しています。ボランティア活動のための各種福祉機材の貸出を行っています。（車いす、アイマスク、白杖、高齢者疑似体験装具、点字版、レクリエーション用具など）
- ◇活動支援：ボランティア室・会議室の利用貸出（予約制）、印刷機・コピー機の利用など
- ◇ボランティア活動保険の受付窓口：ボランティア活動中のケガや事故を補償する「ボランティア活動保険」について、保険加入手続きを行っています。
- ◇その他：地域のボランティア活動発展を目指して各関係機関や団体、ボランティアグループなどと協力・連携をしています。
・ボランティア活動を始めたい人やしている人を対象に様々な研修会や講習会をしています。

※ボランティアセンター登録グループ総数 58グループ(1,666名)



ボランティア活動に対して助成決定!

この度ボランティアセンター登録グループが、競輪・オートレースの売上金による(財)車両競技公益資金記念財団の助成を受けられました。下記グループは、助成器材を有効に活用され、より活発なボランティア活動を展開されています。

- ◇ボランティアグループよつば会
ガスオープン・福祉施設などへあたたかい手づくり菓子などを届けるために使用されています。
- ◇録音ボランティア虹の会
デュプリケーションシステム(ダビング機)・市広報誌などを録音し、視覚障害者への情報提供に使用されています。

デイサービス「れいんぼー」ボランティア募集!!

デイサービスセンター「れいんぼー」を利用されている高齢者のお話相手や見守りなどをお手伝いしていただく方を探しています。
あなたの余暇を活かしていただけませんか?

- 日時: 毎週水曜日～日曜日
都合の良い曜日・時間に活動できます。
- 場所: デイサービスセンター「れいんぼー」
桜井市高齢者総合福祉センター
(竜吟荘 倉橋1166)

**赤ちゃんの託児ボランティア募集!!**

桜井市の離乳食教室「ゴックン教室」と「カミカミ教室」で、お母さん達が勉強している間、別室で赤ちゃんを見てくれるボランティアさんを募集します。子育て経験者、赤ちゃん大好きな方、大歓迎です。(託児は担当の保健師と一緒にいきます。)

- 日時: 「ゴックン教室」2月6日(月)
「カミカミ教室」2月13日(月)
13:00～16:00頃(1日だけでも可)

- 場所: 市まほろばセンター
(桜井駅南口すぐエルト桜井2階)
定員: 各5名

**福祉レクリエーションを楽しむ会 参加者募集!!**

施設でのボランティア活動や、地域でのふれあいサロン活動など、様々な場で活用されている、みんなで楽しめる「福祉レクリエーション」。高齢者・子ども達・障害のある人達など、誰もが楽しめるレクリエーションの方法を、実際に参加者みんなで試して楽しみ、活動の参考にしていただく会です。

- 日時: 2月7日(火) 13:30～15:30
- 場所: 市福祉センター
本館3階会議室

**～ボランティア《キャップハンディ》活動紹介～****☆ 高齢者や障害者の疑似体験学習をお手伝いします! ☆**

「キャップハンディ」とは「ハンディキャップ」(不利な条件、社会的不利、障害)という言葉の前後を入れ替えて作られた言葉で、「立場を入れ替えて欲しい」という願いが込められています。車椅子や装具を使った疑似体験をとおして、ハンディのある人の立場を理解するための活動です。

ボランティアセンターでは、この活動が多くの皆さんに広がることを願い支援しています。また、当センターの登録グループ『キャップハンディ・ワンダー』は、学校で行われている体験授業や、グループ・団体の勉強会や講習会などに出向き、体験学習を効果的に進めるための指導やお手伝いをしています。様々な現場や少人数の集会にも出張ボランティアをしますので、お問い合わせください。



☆ボランティアについての問い合わせ、参加申し込み…

☆助成に関するご相談や情報提供については…ボランティアセンターにお問い合わせ下さい。

市ボランティアセンター(市社会福祉協議会内) TEL: 42-2724

桜井市社会福祉協議会 大西由則会長 逝去

桜井市社会福祉協議会会長大西由則氏(62歳)が、去る平成17年12月29日に急逝されました。ここに謹んで哀悼の意を捧げるとともにご冥福をお祈り致します。

社協役員・職員は、故大西由則会長の社会福祉や子ども達・障害者児・高齢者への福祉に対する熱い思いを受け継ぎ、桜井市の社会福祉の発展のために尽力することを誓いたいと思います。

お知らせ

例年3月に実施しておりました「ふれあいフェスティバル」は平成17年度は実施しません。平成18年度中に実施する予定です。